

# あの人、熱中症かな？と思ったら

夜間・休日に発生した場合は、**救護（下図フローの意識の確認まで）を最優先したうえで**  
夜間・休日連絡組織図に従って管理職者へ連絡してください。

熱中症と思われる  
人を発見

## 熱中症が疑われる症状

【他覚症状】ふらつき、生あくび、失神、大量の発汗、けいれんなど  
【自覚症状】めまい、筋肉痛、筋肉がつる、頭痛、不快感、吐き気  
倦怠感、高体温など

応援を  
呼んで！

身体を冷やす

## 身体の冷却方法

- 作業着を脱がせて、全身に水をかけてできるだけ早く全身を冷却する。但し**B棟内は溶剤を吸入するおそれがあるので、必ず外に運び出すこと。**(搬出が困難な場合はその場で冷却してもよい)
- 誤って水を飲み込まないように注意する。(意識状態が悪い場合は特に注意が必要)
- 十分に体温が下がるまで継続すること。119番通報した場合は救急隊が到着するまで継続すること。
- 同時に扇風機をあてたり、氷などで首、脇の下、太ももの付け根などを冷やすのも効果がある。

同時  
並行で！

意識の確認

## 意識の確認方法

- 返事がおかしかったり、ボーっとしたりしていないか？
  - 名前を呼んで応答するか？
  - 簡単な問いかけにきちんと答えられるか？
- 意識状態が悪いときは、**ためらわずに119番へ通報する。**判断に迷うときは救急安心センター事業#7119へ相談する。

異常等あり

異常等なし

119番通報

自力での水分摂取

できない

できる

病院へ搬送

自力で水分摂取できる場合は、継続的に水分、塩分を摂取させる。

経過観察

## 病院への搬送・経過観察時の注意点

- 病院へは**必ず誰かが付き添うこと(一人で行かせない)**。また経過観察中は一人きりになる時間を極力なくすこと。
- 意識がしっかりしていて、水分摂取もできる状態であっても、頭痛や吐き気、倦怠感などが見られるときは病院への搬送を検討すること。
- 経過観察中に状態が悪化した場合は**ためらわずに119番へ通報する**。判断に迷うときは救急安心センター事業#7119へ相談する。

回復しない  
または悪化した

回復した

病院へ搬送  
119番通報

## 帰宅させるときの注意点

- 必要に応じて付き添うこと。または家族へ連絡してから帰らせること。
- 付き添わない場合は、帰宅後に上司に無事帰宅したことを連絡すること。

回復